

2016年
1月号
はくび通信



新

年あけましておめで
とうございます。新春を
迎え、皆様のご多幸を心
よりお祈りいたします。

萬松寺は天文九年（一五四〇
年）織田信秀公が戦乱の世にお
いて自身の心身平穩を願ひ、織田
家の菩提寺として開基しました。
寺院の建てられた場所には、信秀
公が夢にみたのとそっくりの美
しい松林があり、亀がたぐさい
た事から「亀岳林萬松寺」と名付
けられたのです。

そして現代、時代は大きく変わ
りましたが、信秀公のように心と
体に悩みを抱える人は増え続け
ています。地域に開かれたお寺を
目指す当寺では、時代に添いな
がらも、本来あるべきお寺の姿を取
り戻すべく、皆さんが健康に長生
きしていただく為の取り組みを
しております。

情報提供する場である『大人
の寺子屋』の開講、そして鍼灸治
療院『不老閣』を寺内に開設致し
ておりますが、本年もそうした取
り組みを一層努力してまいり所
存でございます。なお一層のご支
援賜りますようお願い申し上げ
ます。

二〇一六年は丙申ひのえさる

さて本年は「申（猿）年、干支
では「丙申（ひのえ・さる）」にあ
たります。猿が元気に木の上を走
り回る年です。ですが、猿には都
合の悪い年でもあり（火）とは相
性が悪いのです。

丙（ひのえ）は（火）の性格を強
く持っています。申（猿）は（金属）
の性格を持っています。（火）は
（金属）を溶かしてしまふのです。
ですから、猿の良いところを脅
かす年になると思われまふ。
皆様が楽しく笑顔で毎日をお
過ごしになる事をお祈り申し上
げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

萬松寺 四十二世住職

大藤 元裕

平成28年度1月～3月行事予定

日にち	行事
1月1日(金)	初詣大般若会
1月2日(土)	
1月5日(火)	初稲荷大祭
2月3日(水)	節分会
3月3日(木)	信秀忌
3月6日(日)	東日本大震災物故者追善供養
3月13日(日)	初午会

大人の寺子屋 開催予定

2016 年は仏教シリーズから。
『般若心経』について学びます。

日時 ◆2/6(土)
◆3/5(土)
◆4/2(土)

各日 10:30～12:00

会場 萬松寺本堂 2 階

参加無料 詳しい情報やお申込みは
本堂受処・ホームページで



おみくじ 占う

新しい年を
占ってみよう!

御守 身に着ける

よい事があるよう(開運・招福)に、また悪いことが起きないように(厄除け・魔除け)にお願いの布や財布に入れて常に身につけます。

縁起物

新しい年、新たな目標を祈願する。

よい事があるようにと祝い祈るためのもの＝「縁起物(えんぎもの)」。縁起物には色々なものがありますが、今回は万松寺でお授けしている縁起物をご紹介します。

2016年の
凶の方角は
北東と南西です。

破魔矢 厄除け



寺や神社で正月の縁起物として授けられる矢。祀る際は頭の高さより高い位置、またその年の凶の方角に矢を向けるとよいとされます。



願い事がある時、また願いが叶った時の御札に寺社に奉納する絵が描かれた板。祈願の内容や名前を書いて絵馬掛けに奉納します。

仏様に祈って吉凶を占う籤(くじ)。吉凶よりも書かれている内容をしっかり読み、心に留めて生活の指針としましょう。

万松寺の吉凶

大吉
吉
半吉
小吉
末吉
末小吉
凶

古くなった御守や御札はこれまで守っていただいたことに感謝し、お礼参りとともに返納しましょう。万松寺の受処にお納めください。

ご利益やデザインもいろいろありますので
お気に入りの御守をお選びください。

御札 家を守る



家内安全、
家の繁栄を願う。

家や会社などにお祀りして加護を願うもの。仏壇または玄関の内側に御札の表が南か東を向くようにお祀りします。

はくびくんの
刻印も
入ってます。

金運
UP!

●お財布に
入れて持ち歩ける
サイズです!

新しい御守が
仲間入りしました。

おせち料理

■おせち料理の由来

正月のお祝いに食べるおせち料理。「御節料理」と書き、旧暦の五節句に作られる「節供料理」を「おせち」と呼んだことが始まりとされています。

おせち料理には、食材の形や語呂あわせでそれぞれに意味合いが込められています。

■おせち料理の意味

代表的なものは黒豆(まめで暮らせるように)、田つくり(田を作れるように)、カズノコ(子孫繁栄、くわい(芽が出るように)、酢レンコン(見通しがきく)、紅白かまぼこ(紅はめでたさと慶びを、白は神聖などがあります。

